



# 世界との交流の更なる発展のために

## 国際交流基金設立 40 周年記念事業

1972 年に特殊法人として発足した「国際交流基金」は、独立行政法人への移行を経て、2012 年 10 月に設立 40 周年を迎えました。国内外で実施された記念事業の一部を紹介します。



学生によるデザイン・コンテストで選定した  
設立 40 周年記念ロゴマーク



撮影：高木あつ子



撮影：高木あつ子

第40回国際交流基金賞授賞式  
皇太子殿下ご臨席のもと、国内外の3者・団体に  
国際交流基金賞が授与された。→ P.37



撮影：畠山直哉

第13回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 日本館展示「ここに、建築は、可能か」展  
東日本大震災後の建築の可能性を問う日本館展示は、パヴィリオン賞(金獅子賞)を受賞した。→ P.20



撮影：畠山直哉



国際交流基金設立40周年記念シンポジウム  
**変わる世界・つながる人々～国際文化交流の新潮流**  
*Transcending Borders: New Trends in International Cultural Exchange*  
 主催 国際交流基金 / 共催 毎日新聞社 / 協賛 共創会

40th ANNIVERSARY JAPAN FOUNDATION

**第2セッション [Session 2]**  
**「国際文化交流の可能性と未来」**  
 Potential and Future of International Cultural Exchange

モデレーター  
 渡辺 靖 (慶応義塾大学教授)

パネリスト  
 アンドルー・ゴードン (ハーバード大学教授)  
 ヤン・メリッセン (オランダ国際関係研究所研究部長)  
 パク・ジョンスク (TVキャスター女優、慶応大学校客員教授)

Moderator  
 Yasushi Watanabe (Professor, Keio University/Japan)

Panelists  
 Andrew Gordon (Professor, Harvard University/USA)  
 Jan Melissen (Director of Research, Netherlands Institute of International Relations/Netherlands)  
 Jung Sook Park (Broadcaster, Actress, Adjunct Professor at Kyung Hee University/Korea)



**写真上：シンポジウム「変わる世界・つながる人々～国際文化交流の新潮流」**  
 作家・塩野七生氏、劇作家・平田オリザ氏、慶応義塾大学教授・渡辺靖氏、ハーバード大学教授・アンドルー・ゴードン氏らが、将来の国際文化交流の役割やあり方を議論した。→P.34

**写真左：「笑いの日本美術史 縄文から19世紀まで」展**  
 パリ日本文化会館で、土偶や埴輪などの古代遺物から浮世絵や仏像まで、日本の古美術における「笑い」をユニークな視点で紹介し、好評を博した。

**写真下：「トロイアの女たち」**  
 イスラエルで上演された蜷川幸雄氏演出「トロイアの女たち」では、白石加代子氏の迫力ある演技と、イスラエルのアラブ系・ユダヤ系、そして日本の3つの文化圏の俳優の熱演に、観客から惜しみない拍手が贈られた。→P.19



© 宮内勝